

# Mac でプロジェクターを使う Ver. 0.1

桂田 祐史

2018 年 11 月 16 日, 2018 年 11 月 18 日

## 目次

<b>1 Mac とプロジェクターの接続</b>	<b>1</b>
1.1 1021 号室で Apple TV を使う	1
<b>2 フォントを大きく</b>	<b>2</b>
2.1 試してみよう (多くの Apple 製ソフトで有効な方法)	2
2.2 Mathematica	2
2.3 emacs	2
2.4 Xcode のエディター	2

こういうことに詳しいわけでないので、本当は誰かに教わりたくらいだけど、僕よりはもっと不慣れな人もいて、教えないといけないので。

## 1 Mac とプロジェクターの接続

### 1.1 1021 号室で Apple TV を使う

1. プロジェクターのリモコンを探して、天井に設置されているプロジェクターの電源を入れる。
2. Mac を無線基地 ns-rds に接続する。パスワードは katsu-2no-ken である。  
誰かが使っている時は、他の人は ns-rds の利用を遠慮すべきかも (無線が混むと、スクリーンの画面更新が遅くなる可能性がある)。
3. Apple TV を使う場合、リモコン操作で、プロジェクターが HDMI ポートに接続されたものを表示するように選択する。  
ケーブル (いわゆる VGA ケーブル) で接続する場合は コンピュータ 1 を選択する。
4. Mac の [環境設定] → [ディスプレイ] の [AirPlay ディスプレイ] で “Apple TV 1021” を選択する (Apple TV 1021TV とする紛らわしいものがあるが別物である)。  
ときどき Apple TV が気絶していることがある。そういうときは、Apple TV のリモコンを操作すると目が覚める。あるいは強引だけれど、Apple TV の電源コードを抜いて、差し込み直す。
5. 必要があれば Mac の解像度を変更する。内蔵ディスプレイにするのが一つの (とりあえず分かりやすい) 選択肢となる。

## 2 フォントを大きく

スクリーンに写してみたら字が小さくて読みにくい、ということが良く起こる。見せる可能性があるものは、どうすればフォントを大きく出来るか、事前に知っておくこと。

### 2.1 試してみよう (多くの Apple 製ソフトで有効な方法)

Apple が用意したソフトでは

- `Command`+`+`, つまり `Command`+`Shift`+`;` `+` でフォントを大きく
- `Command`+`-`, つまり `Command`+`-` `⌘` でフォントを小さく

出来る。

Apple 純正のターミナル、Safari などでは使える。

また Google Chrome, Firefox などでも使える (インターフェイスを Apple のやり方に合わせてくれているわけだ)。

### 2.2 Mathematica

Mathematica の出す多くのウィンドウの右下に何% で表示するか、指示できる仕掛けがある。

### 2.3 emacs

Emacs のインストールについては

「Emacs 25.2 のインストール」

<http://nalab.mind.meiji.ac.jp/~mk/knowhow-2018/node29.html>

emacs の出すウィンドウにおけるフォントのサイズを設定するには、`[Options]` → `[Set Default fonts...]` でフォントのサイズを選択する。この設定は、`[Options]` → `[Save Options]` で設定ファイルに記録することが出来る。

emacs の出すウィンドウにおけるフォントのサイズを動的に (かつ一時的に) 変化させるには、次のようにすれば良いとされている。

- `C+x C+0` で標準のサイズに戻す
- `C+x C+-` で小さくする
- `C+x C++` (コントロール・プラス) で大きくする。

ところが JIS キーボードでは、`+` が直接入力出来ない。`C+x C+Shift+; +` としてもエラーになる。

最初に `C+x C+0` としてから `+` と `-` で調節する。

### 2.4 Xcode のエディター

`[Xcode]` エディタのフォントサイズを一括で変更する方法

<https://rakuishi.com/archives/1788/>

## 参考文献